様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年第１回北警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年２月 20 日　午後３時 15 分から午後５時 30 分 北警察署　講堂
出　席　者	１　委員　11 名（定数 12 名） 西野　博会長　渡辺　優貴副会長　大岩　みつ子委員 井上　育男委員　山田　浩司委員　丹羽　忍委員 加藤　祐二委員　柘植　好美委員　近藤　大輔委員 刈　月歆委員　高井　由美委員
	２　警察署員　９名 加藤署長　瀧川副署長　服部警務課長 福田会計課長　川原生活安全課長　川合地域課長 長瀬刑事課長　伊藤交通課長　道家警備課長
	３　有識者等 なし

１　委嘱状の交付

署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。

２　会長の選出及び副会長の指名

委員の互選により、西野委員が会長に選出され、会長は渡辺委員を副会長に指名した。

３　会長及び副会長挨拶

４　署長挨拶

５　前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況

(1) 前回の協議事項

北区民の安全・安心につながる制服警察官の効果的な活動の在り方

(2) 前回の意見・要望

ア　制服警察官を身近に感じ安心・安全を心理的に高めるような活動の推進

イ　制服警察官の姿を見せる活動の推進

ウ　警察活動を知らせる情報発信・広報啓発活動の推進

エ　学校行事や地域活動に参加し、地域の意見要望を受取る活動の推進

(3) 施策の推進状況

ア　通学路において、時間帯を選定した交通指導取締りを実施した。

イ　警察官の交番不在時の活動内容を周知する広報誌を掲出した。

ウ　管内の大型商業施設において 110 番適正利用の広報を行った。

エ　交番に勤務する警察官の活動を周知するための広報誌を作成掲出した。

オ　中学校関係者と面接し意見要望の聴取、協力体制の保持を確認した。

６　協議事項

交通安全意識を高め、交通事故抑止につながる効果的な活動

７　発言の要旨

・　高齢者が集まるようなスーパーや病院、喫茶店などで交通安全教室を開き、警察官からの生の声を聴いてもらう。

・　高齢化社会で元気なお年寄りが増えているが、中には体力の衰えを自覚せずに事故に遭う高齢者もいると思うので、高齢者向けの講習が必要だと思う。

・　ドライバーが事故に遭いそうになった「ヒヤリ・ハット」体験を交通安全教育に反映させたら良いと思う。

・　著名人やタレントなどを招いた交通安全イベントやキャンペーンを開催し、身につけたくなるような反射材等の交通安全グッズを配布する。

・　運転免許更新の機会に、ドライブレコーダーに録画された交通事故発生時の動画を映して、交通事故防止を呼びかける。

・　過去に交通事故が発生した場所には、どのような事故だったのかを知らせる張り紙を掲出して事故防止を呼びかけ、一方通行や時間制限の通行禁止といった交通規制で事故が起きないような対策を行う。

・　参加すると景品やポイント、割引券などがもらえるような参加型の交通安全イベントを開催する。

・　歩行者と自動車を分離する信号が増え、事故防止に効果があると聞いているが、自転車と自動車を分離した道路環境を作ることで、自転車と自動車の事故を減らすことができると思う。

８　意見・要望

(1)　高齢者の集まる会合等において、体験型交通安全教室の開催

(2)　大型商業施設などで交通安全コーナーを開設するなどの展示会を開催

(3)　身につけたくなるような交通安全啓発物品を開発し配布

(4)　過去の事故事例や「ヒヤリ・ハット」体験をインパクトのある資料で広報発信

９　その他

(1)　速度取締り指針説明

交通課長から速度取締り指針の説明があった。

(2)　次回開催予定

令和７年５月中旬

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。